年間授業計画　新様式例

第一商業 高等学校 令和７年度（２学年用）　教科　　商業　　科目　財務会計Ⅰ（学期履修）

教　科：　商業　　科　目：　財務会計Ⅰ（学期履修）　　単位数：　3　単位

対象学年組：第　2 学年　Ｂ 組

教科担当者：（ 澤田 ）

使用教科書：（ 実教出版「新財務会計Ⅰ」）

教科　　商業　　の目標：　商業の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、ビジネスを通じ、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を育成することを目指す。

【知識及び技能】商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】ビジネスに関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目　財務会計Ⅰ（学期履修）　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
財務会計について実務に即して体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。	企業会計に関する法規と基準及び会計処理の方法の妥当性と課題を見いだし、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に課題に対応する力を養う。	会計責任を果たす力の向上を目指して自ら学び、適切な会計情報の提供と効果的な活用に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期							
2学期	財務会計についての基本的な知識及び技能を習得させる	・財務会計の基礎 ・資産 ・負債 ・純資産 ・損益計算 ・財務諸表の作成 ・連結財務諸表	【知識・技能】 財務会計について実務に即して体系的・系統的に理解し、関連する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 企業会計に関する法規と基準及び会計処理の方法の妥当性と課題を見いだし、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に課題に対応している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業の取り組み	○	○	○	41
	定期考査			○	○		1
	財務会計についての基本的な知識及び技能を習得させる 演習を通じて財務会計についての知識及び技能のさらなる習熟を図る	・財務諸表の活用 ・日商簿記検定２級問題演習	【知識・技能】 財務会計について実務に即して体系的・系統的に理解し、関連する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 企業会計に関する法規と基準及び会計処理の方法の妥当性と課題を見いだし、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に課題に対応している。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業の取り組み	○	○	○	41
	定期考査			○	○		1
3学期	演習を通じて財務会計についての知識及び技能のさらなる習熟を図る	・全商簿記検定１級会計問題演習 ・日商簿記検定２級問題演習	【知識・技能】 財務会計について実務に即して体系的・系統的に理解し、関連する技術を身に付けている。 【思考・判断・表現】 企業会計に関する法規と基準及び会計処理の方法の妥当性と課題を見いだし、ビジネスに携わる者として科学的な根拠に基づいて創造的に課題に対応している。 【主体的に学習に取り組む態度】	○	○	○	53
	定期考査			○	○		1
						合計	138